



AIによる くずし字認識研究 の現状と課題

Google Brain, Senior Research Scientist。博士(文学)。
早稲田大学大学院文学研究科を修了し、ROIS-DS人文学オープンデータ共同利用センター特任助教、国立情報学研究所特任研究員などを経て現職。
2021年、くずし字認識スマホアプリ「みを」を開発し、大きな注目を浴びた。

タリン・カラーヌワット氏 講演会

5月31日(火) 15:00~16:10

基盤教育1号館121教室

申込不要 使用言語: 日本語 学生・教職員対象

※本講演会は「山形の古典籍をくずし字で読む(山形から考える)」の授業の一部をオープンイベントとして公開するものです。
責任者: 生田慶穂(山形大学人文社会科学部准教授)